

2022年3月25日(金)

株式会社オハナ不動産による「SDGs宣言」のお知らせ

- 「トマトSDGs経営支援サービス」を利用し、株式会社オハナ不動産が「SDGs宣言」を策定しました。

株式会社トマト銀行(取締役社長 高木 晶悟)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「トマトSDGs経営支援サービス」を提供しております。今般、本サービスを利用し、株式会社オハナ不動産が「SDGs宣言」を策定されましたので、お知らせいたします。

当社は今後も、地域金融機関としてSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

《SDGs宣言企業》

会社名	株式会社オハナ不動産
代表者	山部 真一
所在地	岡山県倉敷市白楽町249-5
業種	不動産仲介・賃貸業
企業メッセージ	当社は、国際連合が提唱する「持続可能な開発目標」に賛同、「持続可能な社会の実現」に向けた事業展開が重要だと考えています。 当社はその事業特性を踏まえ、SDGsの目標の中から取り組むべき課題を抽出し、それらを解決するために重点的かつ持続的に取り組んでいます。

※「SDGs宣言」の詳細は別紙をご参照ください。

以上



トマト銀行グループはSDGs宣言をしております。金融サービスの提供を通じてSDGsの達成に貢献し、地域の社会・環境課題の解決と持続的な成長に取り組んでまいります。

本件に関するお問い合わせ先	コンサルティング営業部	香田	TEL 086-800-1820
報道関係のお問い合わせ先	経営企画部(広報担当)	俣野	TEL 086-221-1033

2022年3月25日



SDGs宣言

株式会社 オハナ不動産

当社は、企業活動を通じて、社会課題の解決に取り組み、SDGs達成に貢献しています。

項目	関連するSDGsのゴール	SDGs達成に向けた取組
パートナーシップ	 17 パートナーシップで目標を達成しよう  11 住み続けられるまちづくりを  1 貧困をなくそう	住宅ローン返済困難者を任意売却により救済、経済的困窮からの脱却を支援しています。
健康経営の推進	 3 すべての人に健康と福祉を  8 働きがいも経済成長も	住宅ローンの返済が困難となり、住宅を任意売却された方々に対して敷金礼金不要で、賃料も安く設定した賃貸物件を提供。金銭的な負担を軽減し、生活再建の支援を行っています。
レジリエントな社会づくり	 11 住み続けられるまちづくりを  17 パートナーシップで目標を達成しよう  2 飢餓をゼロに	毎月定期的に管理物件、その周辺の掃除やメンテナンスを行うとともに、物件の居住者と地域住民の方々との交流を図る活動を行うなど、住みよいまちづくりのために活動しています。

当社は、国際連合が提唱する「持続可能な開発目標」に賛同、「持続可能な社会の実現」に向けた事業展開が重要だと考えています。

当社はその事業特性を踏まえ、SDGsの目標の中から取り組むべき課題を抽出し、それらを解決すべく上記に示す3つの目標達成について重点的かつ持続的に取り組んでいます。

